

## 熱中症予防対策 害獣対策（クマ撃退スプレー使用訓練）

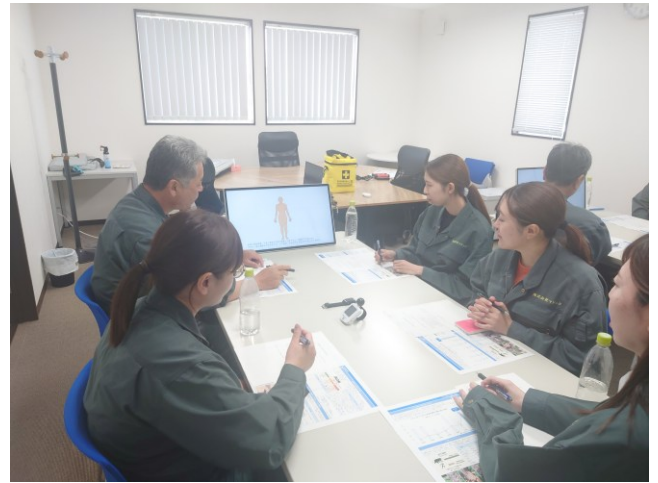


毎年実施している安全教育の一環として、今年も現場作業に従事する従業員を対象に、熱中症予防対策・害獣（クマ）対策講習会を実施しました。現場で安全に作業を行うためには、日頃から正しい知識を身につけ、万が一の際にも落ち着いて行動できるよう備えておくことが大切です。今回の講習会では、座学と実践訓練を通して理解を深めました。今回は、その講習会の様子をお伝えします。



### 熱中症講習会受講の様子

#### 熱中症予防対策の解説動画を視聴



熱中症予防対策として、厚生労働省の解説動画を視聴しました。解説動画では、熱中症が発生する仕組みや症状、WBGT（暑さ指数）活用方法、作業環境や健康管理、緊急時の対応、熱中症の事例と予防対策について学び、知識の向上を行いました。また、実際の現場作業を想定し、**WBGT値に応じた休憩時間や作業基準などの社内ルールを定め、作業担当者全員で共有**しました。そして、現場で使用する熱中指数計や熱中症対策バンドの活用方法を再確認し、暑さや身体 の状況を把握しながら作業を行うことの重要性について理解を深めました。

#### 弊社の熱中症対策装備



黒球式熱中症指数計



熱中対策バンド



熱中症処置応急セット

現場作業時には、上記の装備を常備・携行し、熱中症対策を行っています。

## クマスプレー実践訓練

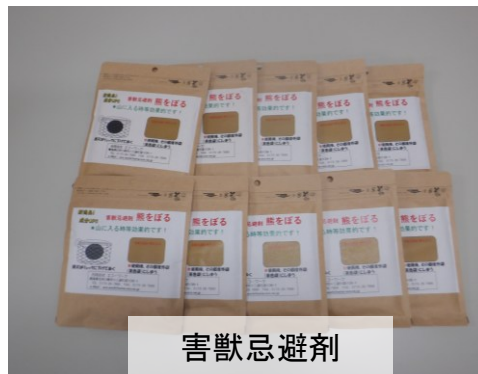


現場でのクマ遭遇時を想定し、練習用スプレーを使用した実践訓練を行いました。クマスプレーは無風時には約10m噴射できるとされていますが、実際の現場では風の影響を受けることもあるため、10m・8m・5mの距離で噴射を行い、**風がある状況での噴射距離を確認**しました。



また、万が一クマと遭遇した際に落ち着いて行動できるよう、社内で対応ルールを確認しました。クマとの距離が50m以上ある場合は、クマを視界に入れながら安全な場所へ避難し、**50m以内まで接近した場合は、いつでも使用できるようにクマスプレーの噴射準備を行うことを社内基準として共有**しました。実際に50m地点に目印を配置し、距離50mの確認を行いました。

## 弊社の害獣対策装備



現場作業時には、作業担当者全員が害獣対策装備を携行し、安全対策を行っています。

今回の社内講習会を通じて、現場での熱中症対策やクマとの遭遇時の適切な対処方法について理解を深め、万が一の事故に備えた対応を再確認することができました。今後も、作業前の体調管理や熱中症予防対策、クマ対策装備の携行など日頃からの予防対策を徹底し、安全を最優先に事故の未然防止に努めてまいります。